

令和5年度 自己評価・学校関係者評価報告書

令和 6年 1月31日

学校法人頭陀寺学園 岩田こども園

参加者：他園施設長、元小学校教諭、元保育教諭、保護者代表、園長、主幹保育教諭

1. 本園の教育目標

明るく たくましく 賢く 感性豊かな子の育成

2. 本年度重点的に取り組む目標・計画

- ①持ち場を離れるときのルール
- ②美化意識
- ③状況把握

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

	評価項目	評価	取り組み状況
1	持ち場を離れる時は、必ずメンバーに必要事項（離れる目的・時間、行き先等）を伝えるなどチームの一員としての自覚があるか。	B	各自がクラスや学年での連携を意識し、協力体制を取り保育に努めていた。チームごとの共有は出来ていたが、園全体での共通理解に課題がある。
2	園舎内外のゴミや汚れに一早く気付き自分や周りを巻き込み掃除しているか。	B	個人的な掃除場所に関しては、各自意識を持って清潔を保つよう努力していたが、共有の場への意識が薄いため、各自の意識改善が今後の目標である。
3	判断に迷う場合は自分だけで結論を出さず、同僚や上位職に状況と自分の意見を添えて相談している。	B	職員同士の連携を心がけ、前向きに行動する面が多かった。しかし、問題が解決するとそこで終結してしまい、報告が後回しになってしまう面が課題である。

評価（A…十分に成果があった B…成果があった C…少し成果があった D…成果がなかった）

4. 総合的な評価結果

評価	理由
B	各学年での目標の周知は出来ており、職員の連携が高まった一年であった。しかし、園全体の環境構成や学年を超えた広い視野での連携が今後の課題である。

評価（A…十分に成果があった B…成果があった C…少し成果があった D…成果がなかった）

5. 今後取り組む課題

	課題	具体的な取り組み方法
1	コスト意識	SDGsの観点から、コスト意識を常に持ち節約（節水・節電など）に努めているか。また、業務（記録・書類作成や準備作業など）の効率化に努めているか。
2	行動の整理	1日の業務開始時に、その日にすべきことを把握して、実行しようと努めているか。
3	虐待について	虐待の種類や対応手順を理解しているか？また、不適切な発言・行動をしないようにしているか。

6. 学校関係者評価委員会の評価

評価	
B	担当の職員だけでなく、全体の職員で子どもたちを見守ってくれているように感じた。また、活動の報告だけではなく、個別に報告している姿があり、好感が持てる。今後は、運動会などの感動できる行事があった一方で、そのような特別な行事がもっとあると良いように感じた。